



中標津町社協 ボランティアセンター ガイドブック



～ボランティアセンターガイドブックとは～

中標津町におけるボランティアの紹介をしています。

このガイドブックを読んで、少しでもボランティアに興味を持っていただけたら幸いです。



～もくじ～

- | | |
|-----------------------------|---------|
| ○ボランティアを始めてみよう!! | P.1 |
| ○ボランティア活動をするときは… | P.2 |
| ○中標津町社協ボランティアセンター | P.3 |
| ○中標津町社協ボランティアセンターに登録してみよう!! | P.4 |
| ○中標津町社協ボランティアセンター登録情報 | P.5~19 |
| ○収集ボランティアにご協力お願いします | P.20~23 |
| ・リングプル | |
| ・使用済み切手 | |
| ・各種カード | |
| ・書き損じはがき | |
| ・新聞紙 | |
| ・古衣料 | |
| ・ペットボトルのふた | |
| ・ベルマーク | |
| ○ボランティア活動保険 | P.24~25 |
| ○中標津町社協出前講座 | P.26~27 |

ボランティアを始めよう!!

ボランティアとは…

ボランティアという言葉は、^{ボランタス}「voluntas(自由意志)」というラテン語からきていて、自分の意思で、自分の力を使って、誰かを支えるために活動
することをボランティアといいます。

ボランティア活動の4原則

- ① 自 主 性 = 自分から進んで行動する
★誰かに強制されてするものではありません。
- ② 社 会 性 = 協力して学びあう
★個人にとどまる活動ではありません。いろいろなひとと出会って助け合い、たくさんのことを学んでください。
- ③ 無 償 性 = 見返りを求めない
★お仕事やアルバイトではありません。やってみたいと思った気持ちを大切に活動しましょう。
- ④ 先 駆 性 = 新しいものを作るきっかけに
★ボランティア活動は自由な意思での取り組みです。誰もやっていなかった活動が、必要なサービスや仕組みになるかもしれません。

ボランティア活動するときは…

- ① 自分にあつた身の回りのことから始めましょう
→背伸びをせずに自分のできることを探してみましよう。
- ② 相手の気持ちに合わせて行動しましょう
→必ず相手の立場に立って考えてみましょう。
- ③ 計画を立てましよう
→活動を長く続けるためにも無理のない計画を立てましよう。
- ④ 約束やルールを守りましよう
→信頼関係の構築が大切です。
約束やルール、個人情報などの秘密を守りましよう。
- ⑤ ボランティア活動にけじめをつけましよう
→活動は相手の自立を助けるものです。
けじめをつけるときはきちんとつけて活動ましよう。
- ⑥ ボランティア活動の記録をつけましよう
→今まで行った活動を見直したり次回のボランティア活動にいかすために
役立ちます。
- ⑦ 常に勉強をましよう
→福祉の変化、地域の動きを学び、より良い活動を行いましよう。
- ⑧ 謙虚さを忘れないようにましよう
→「やってやる」という気持ちではなく相手の協力者という立場になりましよう。
- ⑨ まわりの理解を得て活動ましよう
→まわりの温かい協力を得て、より良い活動をましよう。

中標津町社協ボランティアセンター

中標津町社協ボランティアセンターの機能と役割

中標津町社協ボランティアセンターは、ボランティア活動推進の拠点です。ボランティアに興味を持ってもらえるような取組やボランティア活動を行っている方、ボランティアをやってみたい方への支援を行っています。

具体的には…

- ・ボランティア活動を行いたい方とボランティアを依頼したい方とのマッチング
- ・ボランティア活動に関する情報の発信
- ・ボランティア活動に関する研修会の開催
- ・ボランティアへの支援やアドバイス

☆中標津町社協ボランティアセンターが実施している研修会☆

～福祉レクリエーション講座～



中標津町社協ボランティアセンターに 登録してみよう!!

中標津町社協ボランティアセンターへの登録は、次の要件を満たしたボランティア団体、個人ボランティアになります。

- ・自発的であること
- ・継続的であること
- ・非営利であること
- ・公益的であること
- ・法人格を有していないこと(※ボランティア団体のみ要件)

また、中標津町社協ボランティアセンターへ登録すると様々な特典があります。

- ①ボランティア保険の加入
- ②中標津町総合福祉センター「ボランティア室」、「ロッカー」の無料利用
- ③中標津町総合福祉センター会場使用料の免除(健康増進室を除く)
- ④中標津町社会福祉協議会が所有する「印刷機」の無料使用
- ⑤中標津町社会福祉協議会が所有する「複合機」の使用
(印刷代と紙代は有料)

※②～⑤はボランティア団体のみの特典となります。

中標津町社協ボランティアセンター 登録情報（団体）

ボランティア団体

令和5年8月現在、中標津町社協ボランティアセンターには以下の22団体が登録されております。

各団体の詳細情報は7ページから50音順で掲載しております。（敬称略）

旭第一ふれあいクラブ
旭第2ふれあいサロン
あずまにこにこサロン
お話し相手“笑くぼの会”
さくらサロン
JA 計根別手つなぎの会
障がいのある人も共に豊かに生きられる地域を目指すぼれぼれの会
手作り布絵本サークル どんぐり
点字サークル ともしび
中標津おもちゃ病院
中標津音訳の会 ひびき
中標津手話の会
中標津町介護者の会「ぬくもり」
中標津町更生保護女性会
中標津保健所管内精神障害者を支える会（あすなろ会）
中標津わんにゃん一家
日本赤十字奉仕団 柳会
東中・まこと なかよしサロン
ふきのとう
北海道中標津高等学校ボランティア愛好会「木馬の会」
明生いきいきサロン
読み聞かせサークル おはなしの木



中標津町社協ボランティアセンター 登録情報（個人）

個人ボランティア

中標津町社協ボランティアセンターでは、団体でのボランティア登録だけでなく、自分の趣味や特技を活かして活動できる「個人ボランティア」の支援も行っております。

自分の都合が良い時に日程調整をしながら、施設などでのボランティア活動やイベントの協力などを対象に登録させていただいております。

個人ボランティア登録をしていただいた方の希望に応じた活動が見つかったときに連絡を行います。

個人ボランティアの詳細情報は15ページから 50 音順で掲載しております。（敬称略）

掲載を了承していただいた 15名の他にも、登録・活動していただいている個人ボランティアが多数います。



団体名：旭第一ふれあいクラブ	
活動目的・内容 健康維持と日々明るく、楽しく暮らすための集まりである。 ・運動として、体操・風船バレー・的打ち ・ゲーム関係として、カラオケ・麻雀・ビンゴ・ホービキ・囲碁	
設立年月日 平成25年11月7日 会員数 15名 会費 毎回参加費250円（幼児100円）	
活動日時 毎月第3土曜日 午前10時～午後2時 活動場所 旭第1町内会館	連絡先 小玉 一郎(代表) 電話 72-3397

団体名：旭第2ふれあいサロン	
活動目的・内容 旭第2町内会において、高齢者が安心して集える場を作り、ボランティアとしても活躍しながら、支え、支えられ生きがいを見出していけるサロンを目的に活動を行う。 ・体操・唄・手遊び・工作・おしゃべり・ゲーム・カラオケ・勉強会(警察、保健センター、社協、包括支援センター等)	
設立年月日 平成28年2月23日 会員数 15名 会費 毎回参加費200円	
活動日時 毎月第4水曜日 午前9時～午後3時 活動場所 旭第2町内会ふれあい会館	連絡先 小嶋 美智子(代表) 電話 73-5088

団体名：あずまにここサロン	
活動目的・内容 このサロンは、おおむね65歳以上の高齢者がサロンボランティアや地域社会に支えられ、心豊かに暮らせる居場所づくりに参加することを目的とする。 ・参加者(利用者)同士のふれあいと親睦・交流・介護予防の健康体操などみんなでできることを重点に行う。	
設立年月日 平成22年3月9日 会員数 28名 会費 毎回参加費200円	
活動日時 毎月第2火曜日 午前10時～午後2時 活動場所 東町内会館	連絡先 戸田 幹雄(代表) 電話 73-3841

団体名： お話し相手 “笑くぼの会”

活動目的・内容

孤独を感じている人々の言葉に耳を傾け、想いを共有することで人と人との関わりを広げ深めていき、住み慣れた地域での暮らしがより豊かなものとしていくこと。

- ・お話し相手活動
- ・定例会議(毎月第4火曜日)

設立年月日 平成22年4月1日 **会員数** 8名 **会費** 年間1,000円

活動日時 毎月第4水曜日 午後1時30分～午後2時30分、随時
活動場所 訪問者宅

連絡先 飯島 京子(代表)
電話 72-5228
090-6217-7880

団体名： さくらサロン

活動目的・内容

健康維持と日々明るく、楽しく暮らすための活動。

- ・ふれあいいきいきサロンの実施
- ・体操やゲーム、茶菓子での楽しい場を提供し、高齢者の方がボランティアと共に積極的に参加してもらう。

設立年月日 平成26年9月27日 **会員数** 20名 **会費** 毎回参加費200円

活動日時 毎月第4土曜日 午前10時～午後2時
活動場所 桜ヶ丘町内会館

連絡先 青山 麗子(代表)
連絡先 72-3719

団体名： JA計根別手つなぎの会

活動目的・内容

JA計根別区域内に居住する高齢者が住み慣れた地域でいきいきと元気に暮らし続けていけるよう励まし助け合い、福祉の担い手であるとの認識で活動に取り組んでいく。

- ・75歳以上の高齢者に絵手紙を送る
- ・高齢者の方々に楽しい一日を過ごして頂く手つなぎふれあい会を年1回開催

設立年月日 平成12年4月12日 **会員数** 16名 **会費** 年間3,000円

活動日時 月一日程度 午前10時30分～12時
活動場所 計根別農協 和室

連絡先 菅野 菜緒(事務局)
電話 78-2111

団体名: 障がいのある人も共に豊かに生きられる地域を目指すぼれぼれの会	
活動目的・内容 年齢や障がいの有無、立場に関係なく皆で楽しく喫茶や音楽活動を自由に活動していきたい。 ・週に4～5回、10時～15時まで喫茶営業 共生型交流センターにてボランティア運営 ・音楽隊活動(週に1回練習、イベントにて発表) ・イベントでの喫茶営業	
設立年月日 平成18年6月14日 会員数 50名 会費 年間1,000円	
活動日時 月～木曜日、第2・4土曜日 午前10時～午後3時 活動場所 共生型交流センター	連絡先 大佛 英美(会長) 電話 090-9512-8428

団体名: 手作り布絵本サークル どんぐり	
活動目的・内容 すべての子ども達に本の楽しさを伝えたい。布の持つやわらかさ、あたたかみを触れることで感じてほしい。読書の普及にも尽力したい。 ・布絵本製作・修理	
設立年月日 昭和60年11月 会員数 12名 会費 年間2,400円	
活動日時 毎週金曜日 午前10時～12時 活動場所 中標津町総合文化会館	連絡先 水野 美津子(会長) 電話 72-3995

団体名: 点字サークル ともしび	
活動目的・内容 点字を通してのボランティア活動。 ・サピエ図書館(視覚障がい者情報総合システム、システム管理は日本点字図書館)に納本 ・点訳のための知識・技能の研鑽	
設立年月日 昭和63年6月23日 会員数 5名 会費 年間3,000円	
活動日時 毎週木曜日 午前10時～12時 活動場所 中標津町総合福祉センター プラット	連絡先 上野 美知子(代表) 電話 73-3440

団体名：中標津おもちゃ病院	
活動目的・内容 おもちゃの修理等を通じて、子ども達の「物を大切に作る心」「科学する心」を育てるとともに、ボランティア活動の啓発向上に資することを目的とする。 ・定期的に(毎月第2日曜日)開院し、点検・補修・修理等を行う	
設立年月日 平成18年12月1日 会員数 6名 会費 なし	
活動日時 毎月第2日曜日 午前10時～午後2時 活動場所 中標津町総合福祉センター プラット ボランティア室	連絡先 栗崎 勝秀(代表) 電話 73-5211 (中標津町消費者協会事務局)

団体名：中標津音訳の会 ひびき	
活動目的・内容 1)文章を声に出して読む楽しさを味わう 2)できる範囲で音訳に関するボランティアを行う ・町広報誌等の音訳(CD、テープに録音し届ける) ・ウイークリーひびき(道新記事の音訳) ・音訳図書製作 ・リスナーとの交流会 ・地元の放送局FMIはな出演 ・朗読会の開催 ・研修活動(NHK巡回セミナーの受講)	
設立年月日 平成15年5月 会員数 8名 会費 年間6,000円	
活動日時 毎週水曜日 午前10時～午後3時 活動場所 中標津町総合福祉センター プラット	連絡先 青山 麗子(代表) 連絡先 72-3719

団体名：中標津手話の会	
活動目的・内容 手話を学ぼうあ者と交流を深める中で、ろうあ者の問題を知り解決するために共に協力する。 ・手話学習・社会への啓蒙、手話通訳活動を行う ・他の手話サークルと情報交換及び交流、その他目的達成に必要な事業(手話講習会助手担当)	
設立年月日 昭和54年4月 会員数 20名 会費 年間3,600円	
活動日時 毎週月曜日 午前10時～12時、毎週木曜日 午後7時～午後9時 活動場所 中標津町総合福祉センター プラット	連絡先 幕田 多喜子(会長) 電話 74-8302 090-2059-7009

団体名： 中標津町介護者の会「ぬくもり」	
活動目的・内容 介護に携わっている家族や以前介護されていた家族を対象に介護に関する悩みや不安を互いに共有して発散する場づくり、介護について学び情報交換を行い介護者が心身の健康を保ち、より良い介護生活を続けていけるようにする。 ・介護者交流会(茶話会)で悩みや介護について話し合う ・学習会、軽体操、レクリエーションを行う	
設立年月日 平成27年4月16日 会員数 10名 会費 年間1,200円	
活動日時 毎月第2木曜日 午前10時～12時 活動場所 中標津町総合福祉センター プラット	連絡先 阿部 敬子(事務局) 電話 72-0807

団体名： 中標津町更生保護女性会	
活動目的・内容 1)青少年による非行や犯罪のない社会作りを目的とし、不幸にも非行や犯罪に陥った人々へ地域住民の立場で更生の手助けと、非行防止活動 2)子育て支援 ・子育て、学校、地域について身近な人々と話し合うミニ集会 ・託児 ・子どもへの様々な暴力について話し合い、子どもの人権意識を育むCAP(子どもへの暴力防止)ワークショップを学校や地域住民へ提供 ・社会貢献活動と地域活動、更生施設への日用品と援護費の協力	
設立年月日 昭和61年5月20日 会員数 17名 賛助会員 8名 会費 年間2,000円 賛助会費 年間2,000円	
活動日時 必要に応じて随時 活動場所 中標津町総合福祉センタープラット、学校 会員宅、公共施設、その他	連絡先 高橋 宝子(事務局) 電話 72-9120

団体名： 中標津保健所管内精神障害者を支える会(あすなろ会)	
活動目的・内容 精神障がい者の家族が家族間の親睦を深め、賛同者と協力を得ながら精神保健思想の普及、啓蒙に努め、医療・福祉対策の向上を図る事により、障がい者全体の対策充実を目指す。 ・月例会 ・研修会 ・中標津フォーラム・講演会開催	
設立年月日 平成3年4月23日 会員数 12名 賛助会員 3名 1団体 会費 年間3,000円 賛助会費 年間1,000円	
活動日時 毎月第2土曜日 午後1時～午後3時30分 活動場所 中標津町総合福祉センター プラット 和室	連絡先 薦田 順子(事務局) 電話 72-6176

団体名: 中標津わんにゃん一家

活動目的・内容

1)地域に暮らす人々に対して動物愛護に関する各種事業を行い、人と動物が共生できる社会づくりに寄与する

2)これからの時代を担う子供たちに適正飼養の思いを伝え命の大切さや、思いやりの心を育む

・「愛玩動物の命」から社会教育の推進を図り、環境保全を推し進める

・ポスター作製・掲示、SNSでの情報発信、一時あずかり、相談支援

設立年月日 平成24年9月1日 会員数 4名 会費 年間3,000円 賛助会費 年間1,000円(中学生以下500円)

活動日時 随時

活動場所 町内(ポスター掲示場所)

連絡先 堀 昌子(代表)

電話 72-8423

団体名: 日本赤十字奉仕団 柳会

活動目的・内容

人々の幸せを願い住みよい社会を作る。

・災害時の炊き出し手伝い

・募金活動

・献血運動・町の社会福祉事業への参加

・一般ボランティア参加

・りんどう園へ清拭タオル等寄贈

・ボランティア研修会への参加

設立年月日 昭和38年 会員数 83名 会費 なし

活動日時 随時 午前10時～午後3時くらいまで

活動場所 会長宅、中標津町保健センター
中標津町総合福祉センター プラット、野外活動等

連絡先 西澤 まゆみ(事務局)

電話 72-0728

団体名: 東中・まこと なかよしサロン

活動目的・内容

高齢者を対象に「認知症・寝たきり知らず」を合言葉に大いに笑い、おしゃべり、情報交換など誰もが参加できる地域に根ざしたサロンが目的。

・体操・唄・手遊び・工作・おしゃべり・カラオケ・勉強会(警察、保健センター、包括支援センター等)

・中標津町内有志による鑑賞(歌、踊り、体操、ハーモニカ、マジック等)

設立年月日 平成20年2月21日 会員数 40名 会費 毎回参加費300円

活動日時 毎月第1金曜日 午前10時～12時

毎月第3火曜日 午前10時～12時

活動場所 東中町内会館

連絡先 川野 幸恵(代表)

電話 72-9104

団体名: ふきのとう	
活動目的・内容 地域に住む子どもたちの居場所づくりを通して様々な世代の人との結びつきを深めていく。	
<ul style="list-style-type: none"> ・誰でも集まれる居場所作り ・子ども食堂:カレーライスの提供やお菓子の配布 ・世代間交流や学習支援などの取組 	
設立年月日 令和2年3月17日 会員数 9名 会費 年間2,000円	
活動日時 毎月1回日曜日 午前10時～午後3時 活動場所 なかよし児童館	連絡先 真田 敏行(事務局) 電話 090-7055-0463

団体名: 北海道中標津高等学校ボランティア愛好会「木馬の会」	
活動目的・内容 活動を通してボランティア精神を学び自らを成長させる。	
<ul style="list-style-type: none"> ・町内各種行事への参加 ・町内各団体との交流 ・校内ごみ拾い ・収集ボランティア(古切手、リングプルなど) 	
設立年月日 昭和62年 会員数 9名 会費 なし	
活動日時 不定期 活動場所 中標津高校作法室 他	連絡先 村上 綾乃(顧問) 電話 72-2059(学校)

団体名: 明生いきいきサロン	
活動目的・内容 高齢者がサロンボランティアや地域社会に支えられ、心豊かに暮らせる者、場所づくりに参加することを目的とし、町内会に関わらず様々な方が気軽に来られる場を作る。	
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の健康、体の健康の為 	
設立年月日 平成25年6月4日 会員数 16名 会費 毎回参加費200円	
活動日時 毎月第1火曜日 午前10時～午後2時 活動場所 明生コミュニティセンター	連絡先 任田 豊(代表) 電話 73-4548

団体名: 読み聞かせサークル おはなしの木

活動目的・内容

絵本を通して、本の楽しさを広め、心豊かな子ども達の育ちを願うこと。

・絵本の読み聞かせやおはなし会

設立年月日 平成6年10月 会員数 7名 会費 年間2,400円

活動日時 随時

活動場所 学校、図書館、保育園、児童館など

連絡先 河西 真純(事務局)

電話 72-0911



様々なボランティア団体が活躍されています!!

個人名: 天野 秀敏(あまの ひでとし)

活動目的・内容

①収集ボランティア

趣味・特技

ハーモニカ・陶芸

個人名: 大西 ふみ子(おおにし ふみこ)

活動目的・内容

①ぷらっと茶フェでのボランティア(毛糸の靴下編みなど)

介護施設でのボランティア(食事介助の見守り・入浴時の補佐)経験あり

趣味・特技

パンづくり・体操・野菜づくり

個人名: 小野寺 学(おのでら まなぶ)

活動目的・内容

①絵手紙 ②消しゴム印作成 ③フライングディスク

※日本絵手紙協会公認講師「絵手紙遊印彫師 夢追い人」

※(株)SEED業務委託契約・ほるナビアドバイザー

※北海道新聞文化センター 消しゴム印講師

※日本レクリエーション協会;レクリエーションコーディネーター

※専門学校 釧路ケアカレッジ 非常勤講師

※日本フライングディスク協会 3級アドバイザー

個人名: 金盛 のぞみ(かなもり のぞみ)

活動目的・内容

①施設、図書館でのボランティア

趣味・特技

折り紙

個人名: 佐藤 力(さとう ちから)

今まで経験のあるボランティア

①災害ボランティア

趣味・特技

クロスカントリー、自転車、登山

個人名: 島部 政敏(しまべ まさとし)

活動目的・内容

①病院・老人施設・障がい者施設等でのボランティア

趣味・特技

カラオケ・居合道

個人名: 鈴木 佐奈(すずき さな)

活動目的・内容

①図書館等でのボランティア、読み聞かせ

趣味・特技

読書、折り紙

個人名: 鈴木 美恵子(すずき みえこ)

活動目的・内容

①施設でのダンス披露

趣味・特技

①ディスコダンス

②社交ダンス

(キューバルンバ・ワルツ・タンゴ・チャチャチャ・ジルバ・ジャイブ など)

個人名: 鈴木 佑奈(すずき ゆうな)

活動目的・内容

①図書館等でのボランティア、読み聞かせ

趣味・特技

読書、手芸

個人名: 田邊 美保(たなべ みほ)

活動目的・内容

- ①障がい者、高齢者へのボランティア(お話し相手、行事の手伝い、見守り)
- ②施設でのボランティア

※障がい施設での活動経験あり

個人名: 津田 泰子(つだ ひろこ)

活動目的・内容

- ①剣舞・詩舞・居合吟
- ②琴

美しい和琴の音(ね)に心とらぎ、華麗な舞姿(詩舞)、雄壮な剣の舞に憩いの一時(ひととき)をどうぞ!! 老人福祉関係施設の皆さんの行事(誕生祝・敬老祝・新年の祝等)にお声をかけて下さい。

生田流一千会 代表 津田泰子(千琳)

個人名: 寺嶋 千夏(てらしま ちなつ)

活動目的・内容

- ①図書館での読み聞かせボランティア

個人名: 新田 美枝子(にした みえこ)

活動目的・内容

①手品

②体操

③ふまねっと

ふれあいいいきサロン・老人クラブ・施設等で活動中です。

趣味・特技

絵手紙

個人名: 山崎 淳(やまざき じゅん)

活動目的・内容

①施設等での眼鏡のメンテナンス

※認定眼鏡士

個人名: 山本 輝男(やまもと てるお)

活動目的・内容

①行事・イベントへの手伝い

②その他(マジック) 街の手品師 テリー山本

※大型・けん引・大型特殊免許

※アマチュア無線技士4級

※レクリエーション介護士2級

※日本レクリエーション協会;レクリエーションコーディネーター

収集ボランティアにご協力をお願いします

リングプル



「アルミ」のリングプルのみを集めています。

- ① 集めた「アルミ」のリングプルを中標津町社会福祉協議会の窓口を持って行きます。
 - ② 分別ボランティアがゴミなどを取り除き、リングプルを回収する専用の袋に入れます。
 - ③ 江別市野幌商店街にある「プルネット事務局」へリングプルを送ります。
- ☆ 必要リングプル重量に達したら、車椅子や歩行器と交換します。

使用済み切手



- ① 切手のギザギザ部分を切り落とさないように周囲5mm～1cmの余白を残して封筒やはがきごと切り取ります。
 - ② 日本の切手と海外の切手を分けます。
 - ③ 中標津町社会福祉協議会の窓口を持ってきていただいた切手の破れや汚れを確認して(社)日本キリスト教海外医療協会(JOCS)へ送ります。
- ☆ 使用済み切手 5000 枚を換金すると約 1,800 円になり、タンザニア看護学校の1年分の教科書代になります。

また、収集ボランティアにご協力していただいているみなさまに「収集ボランティア」の登録をお願いしております。個人・団体どちらの登録でも構いませんのでご協力よろしく申し上げます。

各種カード



- ① 風景や動物、乗り物、アニメなどの絵柄が入っている使用済みのテレホンカードやクオカード、図書カードなどの各種カードを集めます。(料金やロゴのみが描かれたもの、汚れや傷がある物は対象外です。)
- ② 中標津町社会福祉協議会に持ってきていただいた①のものの破れや汚れを確認して「札幌いちご会」へ送ります。

☆ 各種カードを換金した収益は、「札幌いちご会」と「社会福祉法人アンビシャス」の活動財源となり、障がいを持つ方々への支援に使われています。

書き損じハガキ



- ① ポストに投函されていない「未使用の官製はがき」を集めます。(消印の押しあてられているものは対象外です。)
- ② 中標津町社会福祉協議会に持ってきていただいた①のものを「札幌いちご会」へ送ります。

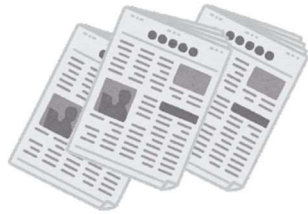
☆ 書き損じはがきも各種カードと同様に、換金した収益は、「札幌いちご会」と「社会福祉法人アンビシャス」の活動財源となり、障がいを持つ方々への支援に使われています。



収集します!!



新聞紙



- ① 使わない古新聞を集めます。
- ② 中標津町社会福祉協議会に持ってきていただいた①のものを「NPO 法人森の家」が回収しに来ます。

☆ NPO 法人森の家は回収した新聞紙を折ってまとめる作業をして業者に納品し、収益を得ます。その収益は NPO 法人森の家の活動財源となり、障がいを持つ方々への支援に使われています。

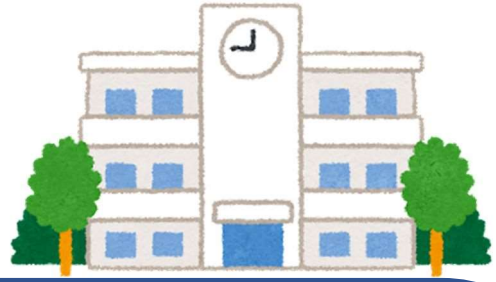
古衣料



- ① 着なくなった服や着られなくなった服を集めます。（「白地のメリヤス」と「タオル地」のものを収集しています。）
- ② 中標津町社会福祉協議会に持ってきていただいた①のものを「NPO 法人森の家」が回収しに来ます。

☆ NPO 法人森の家は回収した古衣料の分別作業をして業者に納品し、収益を得ます。その収益は NPO 法人森の家の活動財源となり、障がいを持つ方々への支援に使われています。また、古衣料は、工業用ウエス(雑巾)としてガソリンスタンドなどで活用されています。

収集するよ!!



ペットボトルのふた



- ① ペットボトルのふたを集めます。
- ② 中標津町社会福祉協議会に持ってきていただいた①のものを「NPO 法人森の家」が回収しに来ます。

☆ NPO 法人森の家は回収したペットボトルのふたを回収業者に納品します。その後リサイクル資源として売られたペットボトルのふたの収益は難病の子ども達の支援に使われます。

ベルマーク



- ① お菓子や文房具についているベルマークを集めます。
- ② 中標津町社会福祉協議会に持ってきていただいた①のものを町内でベルマークの収集活動を行っている学校に渡します。

☆ 各学校ではベルマークを文房具や遊具と交換しています。

ボランティア活動保険

加入できる方

- ・社会福祉協議会が運営するボランティアセンターに登録されている個人ボランティア、ボランティア団体 など…

被保険者(補償の対象となる方)

- ・(ケガの補償):ボランティア個人
- ・(賠償責任の補償):ボランティア個人、ボランティアの監督義務者、NPO 法人

補償期間

毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間です。なお、年度途中から加入された場合は、加入手続きが完了した日の翌日から次の3月31日までとなります。

加入手続き

中標津町社会福祉協議会に来ていただき、所定の加入申込書に必要事項を記入していただきます。加入申込書の内容を確認した後に加入手続き完了となります。



必要な持ち物は

「印鑑」と「保険料」。

手続きはかんたんね。

ボランティア活動を行う際の事故やケガに備えて、ボランティア活動の前に「ボランティア活動保険」に加入されることをおすすめしております。

補償金額(保険金額)

保険金の種類		補償プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円			
	後遺障害保険金		1,040万円 (限度額)			
	入院保険金日額		6,500円			
	手術保険金	入院中の手術		65,000円		
		外来の手術		32,500円		
	通院保険金日額		4,000円			
	特定感染症		補償開始日から 10日以内は補償対象外	補償開始日から 補償		
地震・噴火・津波による死傷		×	○	○		
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円 (限度額)			

- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入はお1人につきいずれか1口のみとなります。
- ◆ボランティア自身の食中毒や特定感染症、熱中症も補償します。
- ◆天災・地震補償プランでは、地震、噴火、津波によるケガも保証します。賠償責任の保証については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険料

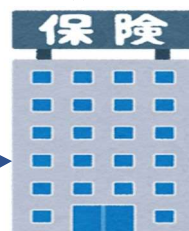
	保険料
基本プラン	350円
天災・地震補償プラン (基本プラン+地震・噴火・津波に起因する死傷)	500円
特定感染症重点プラン	550円

- ◆補償期間の途中で加入される場合も左記の保険料となります。なお、途中脱退による保険料の返戻はありません。

事故が起きたときや保険について

中標津町社会福祉協議会までお問い合わせください。

保険に入っておくと、
いざというときに安心です。



中標津町社協出前講座

中標津町社会福祉協議会では、地域福祉の推進を図るために、福祉やボランティア、介護などの出前講座に取り組んでおります。

- 中標津町内に在住の方で5名以上の団体やグループを対象とします。
- 開催場所は中標津町内に限ります。また、月曜日から金曜日までの間で承ります。なお、土曜日や日曜日、祝日などの開催についてはご相談ください。
- 謝礼や交通費などの費用は一切いたしません。ただし、会場使用料などが発生する場合は申込者でのご負担をお願いします。
- 申し込みをする場合は、中標津町社会福祉協議会へご相談ください。ご相談の結果により、「中標津町社協出前講座申込書」を提出していただきます。なお、日程調整や資料の準備などお時間が必要になりますので、原則開催予定日の1カ月前までにご相談よろしくをお願いします。
- 次に該当するときは出前講座をお断りすることがあります。
 - (1)政治、宗教または営利を目的とした催しを行うおそれがあるとき。
 - (2)主に批判や苦情処理、要望などを目的としているとき。
 - (3)その他、出前講座の趣旨に反するおそれがあるとき。
- 業務の都合により、日時などご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。



令和 5 年度よりメニューを設けての講座は撤廃し
ご要望に沿って行うこととなりました。

👉 過去に行った出前講座一覧(参考) 👉

実施講座	内容
社協って何しているの？	社会福祉協議会の仕組みや会員会費の用途等についてお話をさせていただきます。
高齢者のからだの仕組み ～高齢者疑似体験～	加齢による身体の変化の体験を行います。
ボランティアって何？	ボランティア活動の心得や活動の楽しさについてお話をさせていただきます。
福祉レクリエーション・健康体操	楽しく学ぼう！頭と体の健康講座。
成年後見制度や日常生活自立支援 事業の仕組みと利用の仕方	制度を利用できる方、利用までの流れについてお話をさせていただきます。
介護実技ワンポイント講座	足浴や手浴の仕方、移乗動作の介護方法、紙パンツの上手な使い方についての実技を行います。
体験！訪問入浴	訪問入浴サービスはどのような事業なのか、訪問入浴車を見ていただいたりします。

車椅子体験や認知症予防の講座なども行えますので

お気軽にご相談ください





～本誌内容に関するお問い合わせ～

社会福祉法人 中標津町社会福祉協議会

☎0153-79-1231

FAX:0153-79-1233

作製:社会福祉法人 中標津町社会福祉協議会

令和5年9月